



ビーコンキット

Groundsmaster® 5900 シリーズ・ロータリーモア

モデル番号119-8256

取り付け要領

注 2015 年以降に製造されたマシンでキャブを搭載しているものには、このキットは使用できません。

⚠ 警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告
米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

安全について

安全ラベルと指示ラベル



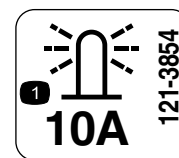
危険な部分の近くには、見やすい位置に安全ラベルや指示ラベルを貼付しています。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。



120-0771

クミンズエンジンを搭載しているマシン

1. ビーコン



121-3854

1. ビーコン用ヒューズ10A

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
2	必要なパーツはありません。	—	バッテリーの接続を外します。
3	ビーコン用デカルクミンズエンジン搭載機のみ スイッチ 短いワイヤハーネスヤンマーエンジン搭載機のみ 短いワイヤハーネス ケーブルタイ	1 1 1 1 1	ビーコンスイッチを取り付けます。



手順	内容	数量	用途
4	ヒューズ用ステッカー ケーブルタイ	1 4	ハーネスをヒューズブロックとアースブロックに接続します。
5	ビーコン ビーコンのソケットコネクタ付き ROPS 用ビーコンブラケットROPS 搭載車両のみ キャブ用ビーコンブラケットキャブ搭載車両のみ、ただし2014年以前のマシン ボルト, 3/8 x 1 インチキャブ搭載車両のみ、ただし2014年以前のマシン ナット, 3/8 インチキャブ搭載車両のみ、ただし2014年以前のマシン ケーブルタイ 取り付け用パッド	1 1 1 1 1 1 2 2	ビーコンを取り付けます。
6	ヒューズクミンズエンジン搭載機のみ ミニブレードヒューズヤンマーエンジン搭載機のみ	1 1	ヒューズを取り付ける。
7	必要なパーツはありません。	—	組み立てを完了します。

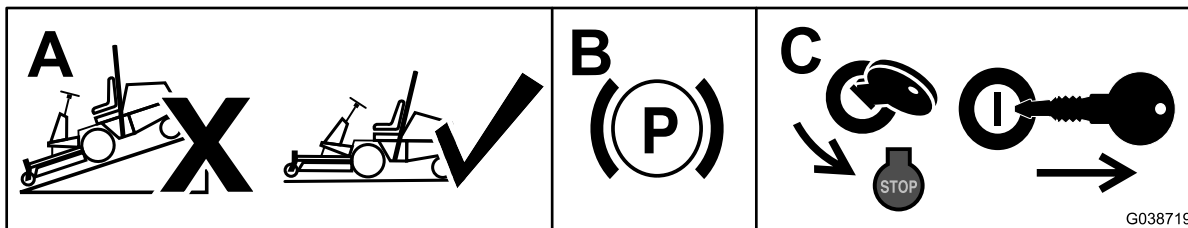
1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. エンジンを止め、キーを抜き取る。
4. バッテリーから、マイナスケーブルを外す。



G038719

g038719

2

バッテリーの接続を外す

必要なパーツはありません。

手順

- クミンズエンジン搭載のマシンでは、バッテリーからマイナスケーブルを外す。
- ヤンマーエンジン搭載のマシンでは、バッテリー遮断スイッチを OFF にする。

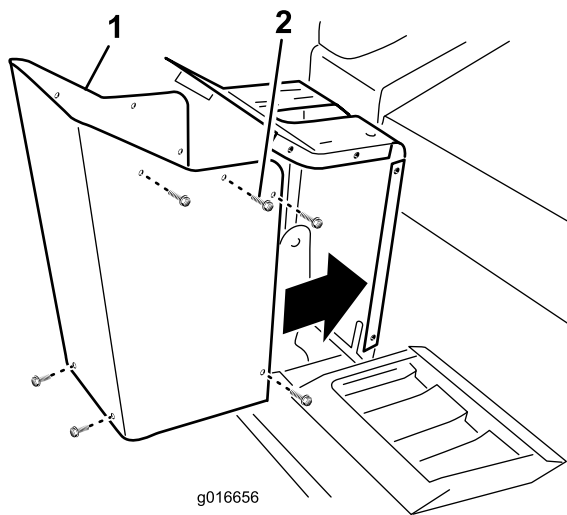


図 2

1. ステアリングタワーのカバー
2. 取り付けボルト10本

3

ビーコンスイッチを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ビーコン用デカルクミンズエンジン搭載機のみ
1	スイッチ
1	短いワイヤハーネスヤンマーエンジン搭載機のみ
1	短いワイヤハーネス
1	ケーブルタイ

クミンズエンジン搭載機

注 長いワイヤハーネスを使用します。

1. ステアリングタワーカバーをステアリングタワーに固定している10本のボルトを外して保管する図2。ステアリングタワーカバーを取り外す。

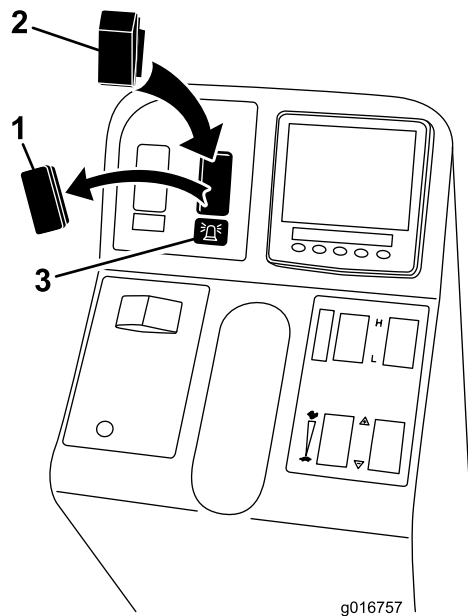


図 3

1. プラグ
2. ビーコンスイッチ
3. ビーコン用デカル

4. スイッチをステアリングタワーの穴にはめ込む図3。
5. マシン上の既存のワイヤハーネスに沿って、スイッチコネクタ付きのハーネスを、ステアリングタワーの上まで引き入れる。
6. そのコネクタを、スイッチ端子に接続する。
7. 高温部や回転部などにハーネスが接触しないよう、ケーブルタイで既存のハーネスに固定する。

8. 先ほど外したボルト10本を使って、ステアリングタワーカバーを取り付ける 図 2。

ヤンマーエンジン搭載機

注 短いワイヤハーネスを使用します。

1. コンソールにパネルを止めている6本のボルトを外して保管し、パネルを外す 図 4。

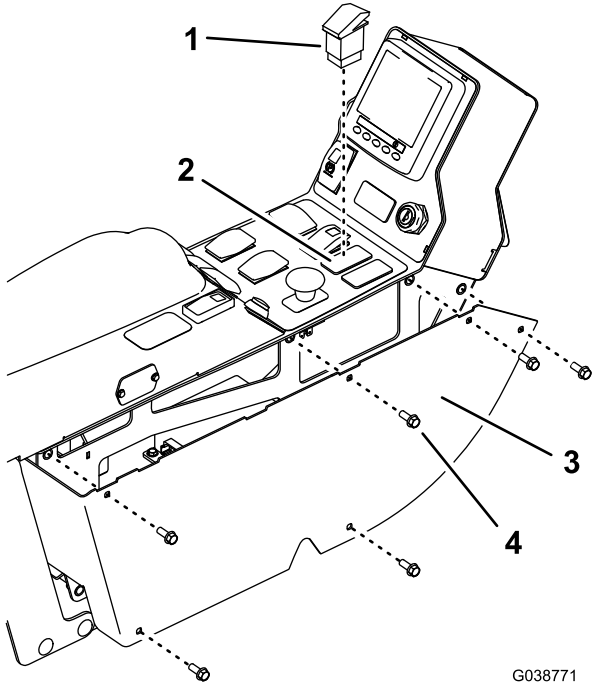


図 4

- | | |
|---------|-------------|
| 1. スイッチ | 3. コンソールパネル |
| 2. プラグ | 4. ボルト6本 |

2. コンソール上のプラグを打ち抜いて、出来た穴にスイッチを取り付ける 図 4。
3. 既存のワイヤハーネスに沿って、スイッチコネクタ付きのハーネスを、コンソールパネルの裏側を通してスイッチまで引き入れる。
4. コネクタを、スイッチ端子に接続する。
5. コンソールのパネルを元通りに取り付ける先ほど取り外したボルトを使用する 図 4。

4

ハーネスをヒューズブロックとアースブロックに接続する

この作業に必要なパーツ

1	ヒューズ用ステッカー
4	ケーブルタイ

手順

1. 既存のワイヤハーネスに沿って、新しいハーネスのうち、リング端子コネクタとヒューズブロックコネクタがついている部分を、以下のように配設する
 - ・ クミンズエンジン搭載機運転台の穴から、ハーネスをステアリングポストに引き込む。
 - ・ ヤンマーエンジン搭載機電装カバープレートの穴から、ハーネスを運転席の後ろに引き込む。
2. ハーネスのコネクタをヒューズブロックに接続する 図 5または図 6。

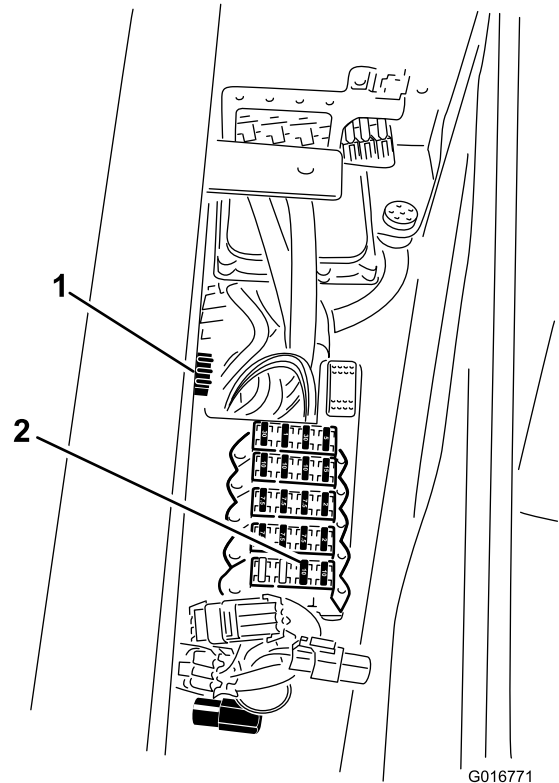


図 5

クミンズエンジン搭載機

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. アース端子ブロック | 2. ヒューズブロック |
|--------------|-------------|

5

ビーコンを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ビーコン
1	ビーコンのソケットコネクタ付き
1	ROPS 用ビーコンブラケットROPS 搭載車両のみ
1	キャブ用ビーコンブラケットキャブ搭載車両のみ、ただし2014年以前のマシン
1	ボルト, 3/8 x 1 インチキャブ搭載車両のみ、ただし2014年以前のマシン
1	ナット, 3/8 インチキャブ搭載車両のみ、ただし2014年以前のマシン
2	ケーブルタイ
2	取り付け用パッド

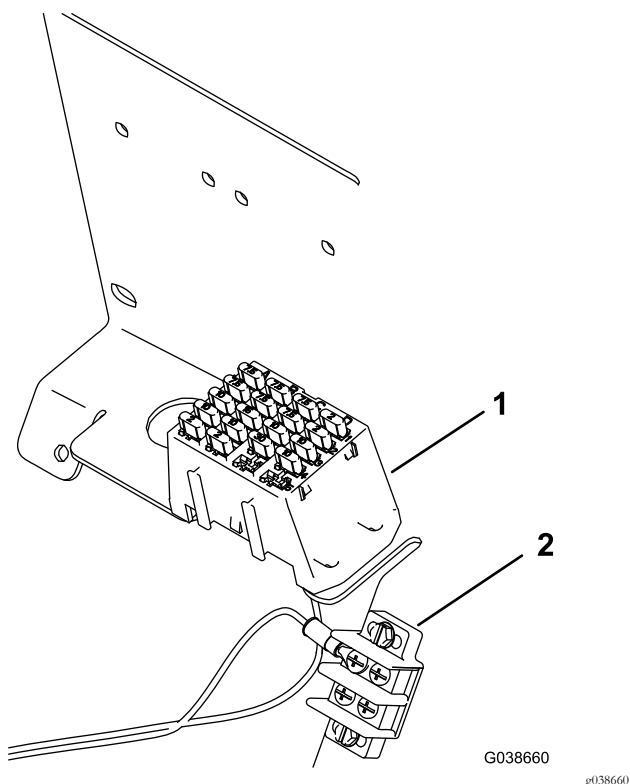


図 6

ヤンマーエンジン搭載機

1. ヒューズブロック 2. アース端子ブロック

- ハーネスについているリング端子を、アースブロックの空の端子に接続する 図 5 または 図 6。
- 高温部や回転部などにハーネスが接触しないよう、ケーブルタイで既存のハーネスに固定する。
- パワーセンターのカバーについている既存のヒューズの表面をきれいに拭いて、そこに新しいヒューズのデカルを貼り付ける。

ROPS 搭載機

- 既存のワイヤハーネスに沿って、新しいハーネスを、ROPSの右側の柱へ配線する。
- ROPS 用ビーコンブラケットを、右側 ROPS の裏側に テールライトブラケットを ROPS に固定している下側の U ボルトとナット 3/8 インチ 2 個を使用する 図 7。

注 テールランプ方向指示器アセンブリをROPSから取り外す場合には、Uボルトとナットを保管し、アセンブリを再取り付けする時に使用してください。

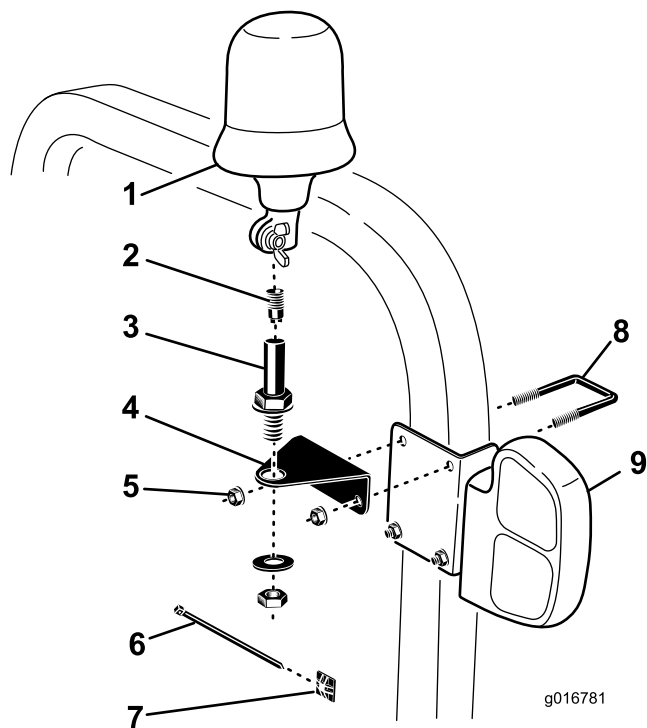


図 7

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. ビーコン | 6. ケーブルタイ |
| 2. ビーコン用コネクタ | 7. 取り付け用パッド |
| 3. ビーコンのソケット | 8. ボルト |
| 4. ROPS用ビーコンブラケット | 9. テールランプ方向指示器アセンブリ |
| 5. フランジナット | |

- ビーコンブラケットの位置を調整するROPS最上部から 24 cm 離して U ボルトのナットを締め付ける 図 8。

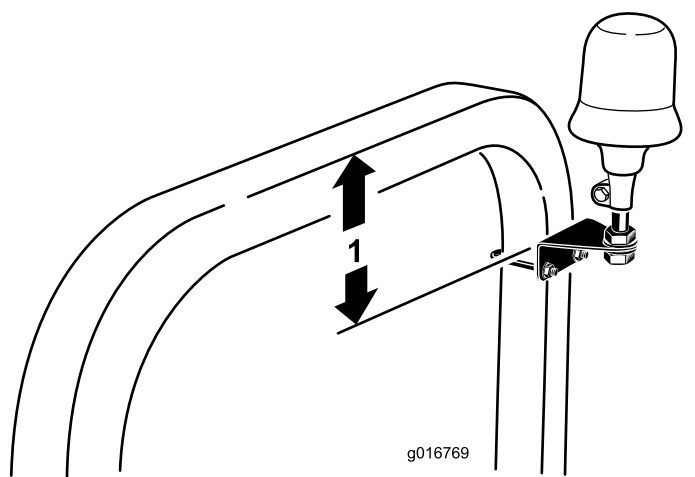


図 8

- 24cm

- ビーコンのソケットからビーコン用コネクタを外す 図 7。

- ビーコン用ブラケットとビーコン用ソケットを通してワイヤハーネスをROPSまで導き、ビーコンコネクタに接続する。
- ビーコン用ソケットとコネクタとを接続するソケットの方を回すこと。

注 これは、ワイヤハーネスをねじらないためです。

- ビーコン用ブラケットにソケットを取り付ける付属のジャムナットを使用する 図 7。
- ビーコンをソケットに接続し、蝶ナットで固定する 図 7。
- ROPSにパッド2枚を貼り付け、ケーブルタイを使ってワイヤハーネスをパッドに固定する 図 7。

重要 パッドを取り付ける場所は、アルコールできれいに拭いておいてください。取り付けパッドを載せたら、15秒間ほどしっかりと押し付けてください。

キャブ搭載車両、ただし2014年以前のマシン

- 既存のワイヤハーネスに沿って、新しいハーネスを、キャブの右側に配線する。
- ビーコン用ブラケットキャブ用をキャブのフレームの右側後ろ角部のタブに取り付ける ボルト3/8 x 1 インチ1本とナット3/8 インチで 図 9 のように取り付ける。まだ本締めしないこと。

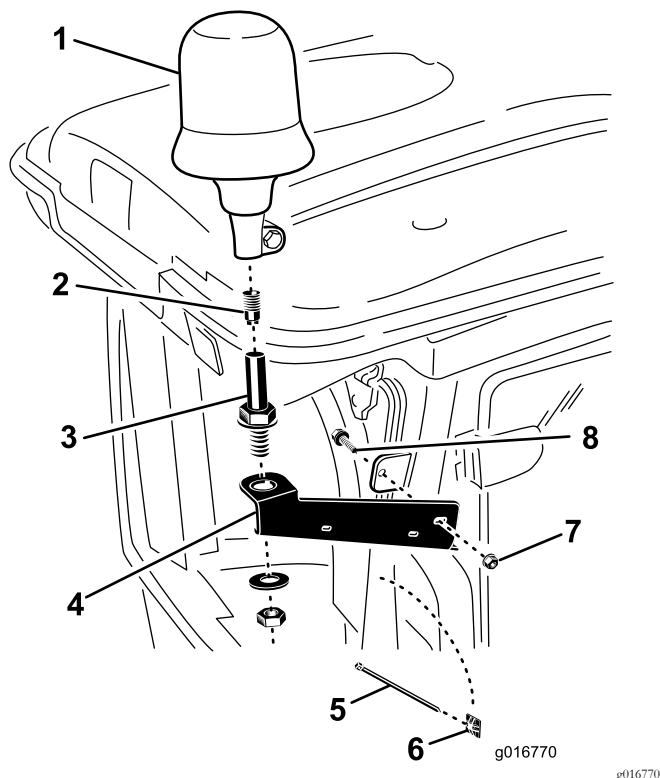


図 9

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. ビーコン | 5. ケーブルタイ |
| 2. ビーコン用コネクタ | 6. 取り付け用パッド |
| 3. ビーコンのソケット | 7. ねじ |
| 4. キャブ用ビーコンブラケット | 8. フランジナット |

3. ビーコンのソケットからビーコン用コネクタを外す 図 9。
4. ビーコン用マウントとROPSフレームとの間、ビーコン用ブラケット、ビーコン用ソケットを通して、ワイヤハーネスをキャブのコーナーポストまで導き、ビーコンコネクタに接続する。
5. ビーコン用ブラケットをキャブに固定するねじとフランジナットを締め付ける。
6. ビーコン用ソケットとコネクタとを接続するソケットの方を回すこと。

注 これは、ワイヤハーネスをねじらないためです。

7. ビーコン用ブラケットにソケットを取り付ける付属のジャムナットを使用する 図 9。
8. ビーコンをソケットに接続し、蝶ナットで固定する 図 9。
9. ビーコン用マウントについている穴2つを使って、ケーブルタイ2本でハーネスを固定する。
10. コーナーポストにパッド2枚を貼り付け、ケーブルタイを使ってワイヤハーネスをパッドに固定する 図 9。

重要 パッドを取り付ける場所は、アルコールできれいに拭いておいてください。取り付け

パッドを載せたら、15秒間ほどしっかりと押し付けてください。

6

ヒューズを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ヒューズクミンズエンジン搭載機のみ
1	ミニブレードヒューズヤンマーエンジン搭載機のみ

手順

ヒューズブロックにヒューズを取り付ける。

注 ヒューズを入れるスロットを間違えないでください対応するハーネスに接続されているスロットに入れてください。2016年以降の車両には、ミニブレードヒューズを使ってください。

7

組み立てを完了する

必要なパーツはありません。

手順

- 以下の要領でバッテリーを接続する
 - クミンズエンジン搭載のマシンでは、バッテリーにマイナスケーブルを接続する。
 - ヤンマーエンジン搭載のマシンでは、バッテリー遮断スイッチをONにする。
- キースイッチをONにしてビーコンスイッチをON位置にすれば、ビーコンが点灯する。



Count on it.